

令和8年台風第9号に係る 第1回沖縄県災害対策本部会議

日時：令和8年7月8日(水) 11時40分～
場所：県庁6階第2特別会議室（オンライン併用）

次 第

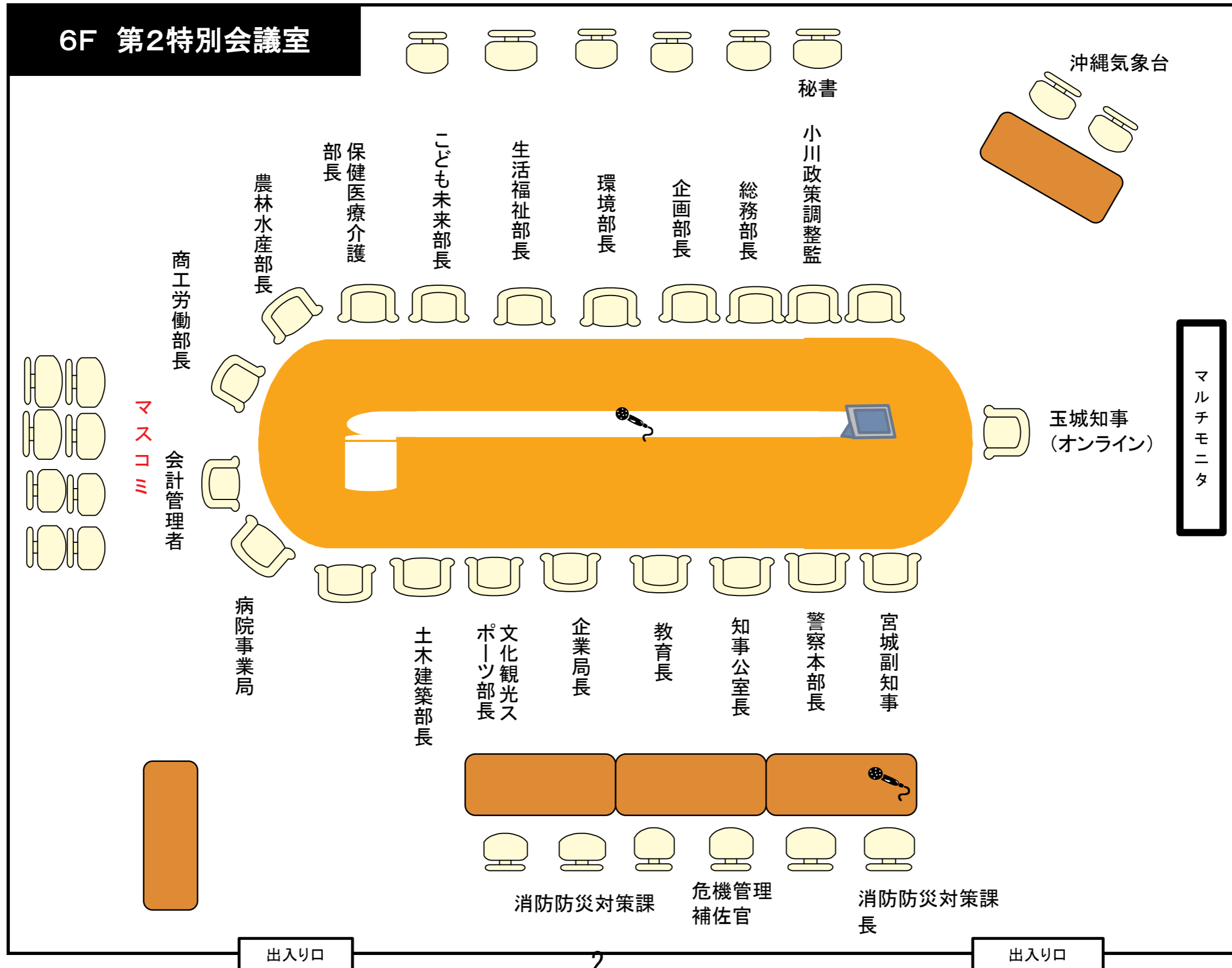
- 1 開会
- 2 気象状況の解説（沖縄气象台）
- 3 報告事項等
- 4 知事メッセージ
- 5 本部長指示
- 6 閉会

※マスコミ公開は、フルオープン

配席図

※代理出席者、オンライン出席者含む

災害対策本部会議



台風第9号への事前の備えについて 知事メッセージ

大型で猛烈な台風第9号は、7月10日から11日頃にかけて非常に強い勢力で沖縄地方に接近し、甚大な被害をもたらす恐れがあります。特に宮古島地方及び八重山地方に接近する見込みとなっており、過去に先島諸島を襲い、多くの被害をもたらした台風匹敵する勢力を保持しているため、厳重な警戒が必要です。

県民の皆さま、沖縄に来られている皆さまには、命を守るため、次の点に気をつけていただき、台風への事前の備え、対策をお願いします。

1. 暴風や大雨への警戒が重要となります。風が強くなる前、大雨が降る前に、側溝や排水溝の掃除、風に飛ばされそうな物の建物の中への移動や固定、雨戸や板などでの窓の補強、窓ガラスに布テープを貼るなどの事前準備をお願いします。
2. 断水や停電の発生に備え、飲料水や食料の確保、懐中電灯・ラジオの準備や電池の確認、携帯電話やモバイルバッテリーの充電、浴槽やポリタンクに水を貯めておく等の事前対策に努めてください。
3. 事前に、市町村が作成している「ハザードマップ」をご確認いただき、避難場所の確認をしておいてください。
4. 海での活動やマリレジャーを予定されている方は、台風の接近により、高波やうねりなどの危険が生じ、命に関わる重大な事態となる恐れもありますので、最新の気象情報等を確認のうえ、ご自身の安全を第一に慎重に行動してください。
5. 観光などで滞在されている方は、航空便の変更やホテルの延泊などについては、旅行会社やホテルスタッフ等へご相談ください。

台風通過後も、停電や断水、物流の停滞等が発生する可能性がありますので、食料や飲料水、生活用水の準備や停電対策等の事前の備えをお願いいたします。

沖縄県では、市町村や関係機関と連携し、県民の皆さま、沖縄に来られている皆さまの安全確保に全力で取り組んでまいります。

令和8年7月7日
沖縄県知事 玉城 デニー

本部長指示事項

令和8年7月8日
沖縄県災害対策本部長

令和8年台風第9号の対応に関して、各本部員に次のとおり指示する。

- 1 所管する施設・設備等について、事前の台風対策を講じること。また、公社等の外郭団体など関係機関に対しても同様に台風対策の徹底を求めること。
- 2 台風や大雨などの気象情報を常に確認するとともに、被害情報の積極的な把握に努めること。特に人的被害など重大な被害を覚知したときは、直ちに報告すること。
- 3 災害予防及び災害応急対策の実施にあたっては、住民及び職員等の生命及び身体の安全の確保を第一として、市町村及び防災関係機関と緊密に連携して全力で取り組むこと。
併せて、従事する職員等の適切な労務管理を講じ、二次災害の防止を徹底すること。
- 4 被害情報の収集や支援ニーズの把握等のため、多良間村及び与那国町も含め孤立可能性のある自治体に対して、事前にリエゾン職員（情報連絡員）を派遣するとともに、電力会社や通信事業者等と連携し情報共有や災害応急対策等に万全を期すること。